撮影した動画の編集

撮影モードによって、次の編集が行えます。

切り出し※1	指定したコマから切り出し可能秒数までを別の動画として登録します。
静止画キャプチャー※1	動画の１場面を静止画として保存します。
２点間切り出し※2	指定した２点間の動画を別の動画として登録します。
前部分消去 後部分消去※2	指定したコマより前または後の部分を消去して、残った部分を新しい動画として登録します。
全消去※2	再生中の動画を消去します。
テロップ編集※3	画像の再生に合わせて、文字（テロップ）を流します。

※1　モーションカメラ（MPEG）モードで利用できます。
※2　モーションカメラ（MPEG）モード、ビデオカメラモードで利用できます。
※3　ムービー写メールモードで利用できます。

7

カメラ機能

注意
- 動画のデータ内容によっては、編集できないことがあります。
- V603SH以外でフォーマットしたSDメモリカードを使用しているときは、編集した動画が正しく再生されないことがあります。

補足
「**切り出し**」を行うと、新しいMPEG-4ファイル（.3gp）として、データフォルダのムービーフォルダに登録されます。この動画を利用すると、スーパーメール送信用の動画を作成したり、テロップ編集できるようになります。

動画を切り出す

切り出し後の画像サイズを設定したり、切り出しモード（縮小／切り抜き）を設定できます。

- マイク設定を「**マイクON（ファイン）**」に設定して撮影した動画を切り出すと、「**マイクOFF**」で切り出されます。
- 切り出し時の画像サイズ（☞P.7-37）で「80×60」を選んでいるときは最長10秒まで、「128×96」を選んでいるときは最長５秒まで切り出しできます。

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ カメラデータ確認 ➡ モーションカメラ（MPEG）データ ➡ 動画を再生する

1 再生中に、切り出すコマの付近で、◉を押す。
一時停止状態になります。

2 ◎（編集）を押す。

3「❶切り出し」を選び、◉を押す。

4「❶YES」を選び、◉を押す。

5 ◎で切り出す最初のコマを表示する。
■ 切り出しの中止：◎（戻る）

6 ◉を押す。
選んだコマから切り出し可能秒数までの動画が切り出されます。
切り出し可能秒数以内に切り出しを終わるときは、このあと◉を押します。
■ 切り出した動画の確認：「❷**画像確認**」選択➡◉
■ 切り出しのやり直し：「❸**取消**」選択➡◉
■ 切り出した動画の登録先を指定：「❹**登録先**」選択➡◉➡登録先選択➡◉
■ 切り出した動画の送信：「❺ **メール添付**」選択 ➡◉➡P.7-44「**撮影した動画を添付する**」操作２
■ テロップ入力：「❻**テロップ編集**」選択➡◉➡P.7-40操作４以降

7 動画を登録するときは、「❶登録」を選び、◉を押す。
画像サイズ設定（☞下記）で設定されているサイズに切り出され、データフォルダのムービーフォルダに登録されます。

画像サイズや切り出しモードを設定する

切り出し時の画像サイズを「80×60」または「128×96」に設定できます。
（画像サイズ設定）
また、撮影サイズがこの画像サイズより大きいときには、次の方法で切り出せます。

縮小	設定されている画像サイズに合わせて動画全体を縮小します。
切り抜き	設定されている画像サイズに合わせて中央部を切り抜きます。

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ カメラデータ確認 ➡ モーションカメラ（MPEG）データ ➡ 動画を再生する

1 再生中に、切り出すコマの付近で、◉を押す。
一時停止状態になります。

2 ◎（編集）を押す。

3「❷切り出し設定」を選び、◉を押す。

4 *モードを設定する*
❶「❶モード設定」を選び、◉を押す。
❷「❶切り抜き」または「❷縮小」を選び、◉を押す。

画像サイズを設定する
❶「❷画像サイズ設定」を選び、◉を押す。
❷ 画像サイズを選び、◉を押す。

7

カメラ機能

動画の１場面を静止画として保存する

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ カメラデータ確認 ➡ モーションカメラ（MPEG）データ ➡ 動画を再生する

1 **再生中に、保存するコマで、◉を押す。**
一時停止状態になります。
●このあと◎を押すと、コマを変更することができます。

2 **◎（編集）を押す。**

3 **「3静止画キャプチャー」を選び、◉を押す。**

4 **◉を押す。**
静止画として保存され、一時停止中の画面に戻ります。

指定した２点間の動画を切り出す

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ カメラデータ確認 ➡ カメラデータを選ぶ ➡ 動画を再生する

1 **再生中に、切り出す最初のコマで、◉を押す。**
一時停止状態になります。
●このあと◎を押すと、コマを変更することができます。

2 **◎（編集）を押す。**

3 **「２点間切り出し」を選び、◉を押す。**

4 **「1YES」を選び、◉を押す。**
●このあと◎を押すと、コマを変更することができます。

5 **◉を押す。**
切り出しの開始点が指定され、再生が再開されます。

6 **切り出す最後のコマで、◉を押す。**

7 **◎（完了）を押す。**
切り出した動画が保存され、一時停止中の画面に戻ります。

動画の一部を消去する

指定したコマから前または後ろの部分を消去して、残った部分を新しい動画として保存します。

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ カメラデータ確認 ➡ カメラデータを選ぶ ➡ 動画を再生する

1 **再生中に、消去の開始位置で、◉を押す。**
一時停止状態になります。
●このあと◎を押すと、コマを変更することができます。

2 **◎（編集）を押す。**

3 **「前部分消去」または「後部分消去」を選び、◉を押す。**
■ 一時停止中の動画の消去：「全消去」選択➡◉➡「1YES」選択➡◉（操作完了）

動画の最初と最後のコマは、消去の開始位置として指定できないため、「前部分消去」／「後部分消去」が選択できません。

4 **「1YES」を選び、◉を押す。**

5 **◎で消去の開始位置となるコマを表示する。**
●前部分消去は、ここで表示したコマから前の動画がすべて消去されます。また、後部分消去は、ここで表示したコマから後の動画がすべて消去されます。
■ 消去の中止：◎（戻る）

6 **◉を押す。**

7 **「1YES」を選び、◉を押す。**
登録の確認メッセージが表示され、新しい動画として登録されます。

テロップを編集する

動画の再生に合わせて、文字（テロップ）を画面の中央に表示します。
●表示位置を変更したり、文字を装飾することもできます。
●テロップ表示、編集はムービー写メールモードの動画だけ可能です。

テロップ編集中に着信があると

■ 編集中のデータは保護されています。通話などを終わると、続きから編集できます。

ビューアポジション時は、テロップは表示されません。

テロップを入力する

テロップは最大10件まで入力できます。また、１件あたり最大全角24文字（半角48文字）、３行まで登録できます。

●テロップを入力したあとは、動画のどの位置に表示するか（表示時間）を指定してください。
●ムービー写メールモードの撮影直後からテロップ編集できます。

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ カメラデータ確認 ➡ ムービー写メールデータ

1 **ファイルを選び、（メニュー）を押す。**

2 **「その他編集機能」を選び、◉を押す。**

3 **「テロップ編集」を選び、◉を押す。**

4 **番号を選び、◉を押す。**

■ 登録済のテロップの編集：（メニュー）➡「2変更」選択➡◉
■ 登録済のテロップの消去：（メニュー）➡「3消去」選択➡◉➡「1YES」選択➡◉（操作完了）
■ 登録済のテロップの全消去：（メニュー）➡「4一括消去」選択➡◉➡「1YES」選択➡◉（操作完了）

5 **「1テロップ文字列」を選び、◉を押す。**

6 **テロップを入力し、◉を押す。**

7 **「2表示時間」を選び、◉を押す。**

動画の再生画面が表示されます。

8 **でテロップを流す最初の位置を表示し、（開始）を押す。**

●◉を押すたびに、再生／停止します。でコマを変更したり、◉を押したりして、テロップの位置を指定してください。

すでにテロップが設定されている位置は指定できません。[（**開始**）が表示されません。]

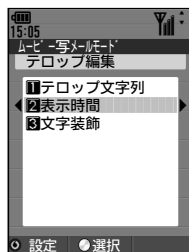
9 **テロップを流す最後の位置で、（終了）を押す。**

■ 文字の装飾：☞P.7-41

10 **（設定）を押す。**

１件のテロップが入力されます。

●他のテロップを入力するときは、操作４～10をくり返します。

■ テロップ入力の終了：（完了）
■ テロップ編集の中止：／➡「1YES」選択➡◉

テロップを装飾する

入力したテロップは、文字色や背景色を変えたり、文字を点滅させたり、テロップが流れる方向を変えたりすることで、いろいろな装飾効果を楽しめます。

●１件のテロップに複数の装飾を組み合わせて設定できます。
●文字色の「**文字指定**」、「**ハイライト**」、「**点滅文字**」の組み合わせは、２種類まで利用できます。
●「**ハイライト**」と「**スクロール**」は、同時には設定できません。

文字装飾

テロップ入力した文字を装飾します。

■P.7-40操作９のあとに行います。

文字全体の色を変更する

「3文字装飾」選択➡◉➡「1文字色」選択➡◉➡「1全体」選択➡◉➡色選択➡◉

一部の文字色を変更する

「3文字装飾」選択➡◉➡「1文字色」選択➡◉➡「2文字指定」選択➡◉➡で開始文字選択➡◉➡で終了文字選択➡◉➡色選択➡◉

背景色を変更する

「3文字装飾」選択➡◉➡「2テロップ背景色」選択➡◉➡色選択➡◉

文字を強調する

「3文字装飾」選択➡◉➡「4ハイライト」選択➡◉➡で開始文字選択➡◉➡で終了文字選択➡◉➡色選択➡◉

文字を点滅させる

「3文字装飾」選択➡◉➡「5点滅文字」選択➡◉➡で開始文字選択➡◉➡で終了文字選択➡◉

文字サイズを変更する

「3文字装飾」選択➡◉➡「6文字サイズ」選択➡◉➡「1中」／「2小」選択➡◉

表示方法設定

テロップの流れる方向や、表示効果などを設定します。

■P.7-40操作９のあとに行います。

表示方向の設定

「3文字装飾」選択➡◉➡「3スクロール」選択➡◉➡「1方向」選択➡◉➡「1左から右」／「2右から左」選択➡◉

効果の設定

「3文字装飾」選択➡◉➡「3スクロール」選択➡◉➡「2効果」選択➡◉➡効果選択➡◉

効果	説明
スクロールイン	画面の外から中へテロップが流れます。
スクロールアウト	画面の中から外へテロップが流れます。
スクロールイン＆スクロールアウト	画面の外から中へ、そして画面の外へテロップが流れます。

装飾の取消	文字装飾中に指定した内容をすべて解除します。

■P.7-40操作9のあとに行います。

「3文字装飾」選択➡◉➡「7装飾取消」選択➡◉➡「1YES」選択➡◉

静止画／動画のメール添付

写メールモードで撮影した静止画を添付する

撮影した静止画を、撮影直後の画面から直接スーパーメールに添付して送信します。

- 連写画像を添付するときは、分割画像を含め、◈で添付する静止画を選んでから操作してください。
- 撮影した静止画を登録したあとは、データフォルダの操作で送信します。（☞P.13-10）

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 写メールモード ➡ 静止画を撮影する

1 撮影直後（登録前）の状態で、◎（写メール）を押す。

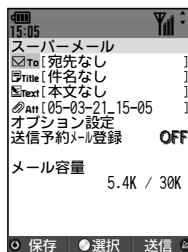
静止画がデータフォルダに登録されたあと、スーパーメールの送信画面が表示されます。（静止画はあらかじめ添付されています。）

- データフォルダに登録せず、送信するように設定しておくこともできます。（☞◎P.6-8）

簡単メール宛先が登録されているとき

- 登録されている相手先の一覧が表示されます。送信する相手を選び、◉を押すと、スーパーメールの送信画面が表示されます。（☞◎P.3-3）
- 簡単メール宛先の登録方法：☞◎P.6-2

簡単メール宛先に登録されていない相手に送信するとき

「0<宛先入力>」を選び、◉を押します。

2 宛先など他の項目を入力し、スーパーメールを送信する。（☞◎P.3-3）

相手機種のサービス対応状況については、「ボーダフォンライブ！ガイドブック」の機能一覧でご確認ください。